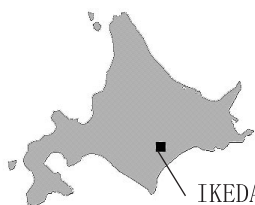


No. 20 2003, Nov.

生神金光大神大祭号



IKEDA Tow.

☎ 01557-2-2322

FAX 01557-2-4213

十勝教会



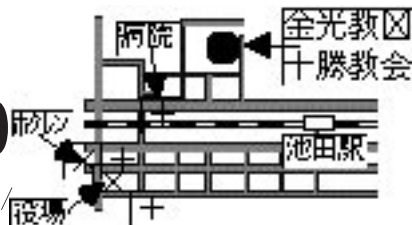
だより 20

<http://city.hokkai.or.jp/>

金光教十勝教会

〒 083-0001

池田町旭町 1 丁目 9 番地 21



祈りのことば

金光教十勝教会

祈りのことば

【神 前】

(お礼)

* 生神金光大神様のお取次を頂き、天地金乃神様に謹んでご拝礼申し上げます。

* 天地金乃神様の限らないお恵み、おはたらきを受けて、すべてのいのちがきょうも生かされておりますことを、厚くお礼申し上げます。

* 教主金光様には、教祖様、歴代金光様そのまに、日々早朝から木部広前においてお取次くださり、全教信奉者の上はもとより世界人類のことをご祈念くだいさいまして、まことにありがとうございます。

* あらゆるいのちのはたらきをとおして、衣食住から水や空気に至るまで、私たちが生きる上に必要なすべてのものをお恵みくださり、生活の全面にわたって、広大なるおかげを頂いておりますことは、まことにありがたいことでございます。おかげをもちまして、きょうのいのちを頂き、お繰り合わせをこうむっておりますことを、厚くお礼申し上げます。

今年は、天地金乃神様のおはたらきを初めて世に現してくださった教祖生神金光大神様が亡くなられて、ちょうど百二十年の節年にあたります。そして同時にそれは、我々自身の信心を見つめ直す節年にもあたります。我々は日々の生活に追われ、どうしても神様を忘れがちです。教祖様がお教えになったとおり、我々は「天地金乃神様のおかげ（お働き）の中で生まれ、生活し、死んでいく」のです。一秒たりとも神様のお働き無くては生きていくことはできません。信奉者必携「今月今日」には「祈りのことば」が掲載されています。毎日のお祈り（御祈念）の時の例文ですが、毎日この「ことば」を神様に願わせたいただくだけでも、私たちの生活はだいぶ変わってものになってくるかもしれません。

(おわび)

* 神様のたいなるお心とおはたらきに生かされながら、そのことに気付かず、わが力で何事もできているように思い違いをし、自分さえよければよいという考えにとらわれ、人や物や天地までも粗末に扱う生き方を重ねておりますことを、深くおわび申し上げます。

* 神様のお心にそわないあり方が、家庭や職場での問題にとどまらず、ひいては戦争や貧困、環境破壊など、世界規模の問題を生みだしていることと存じます。知らず知らずのご無礼不行き届きをおわび申し上げます。

* 自分自身の過ちにすみやかに気付かせていただき、進んで改まりができませんようお導きくださいませ。

(お願い)

* 今月今日、世界各地の、病氣や災難に苦しむ人々が、どうぞ一日も早く平和で幸せな暮らしを営めますよう、地球環境破壊など人類が抱えるさまざまな問題に解決の道がつき、神と人とあいよかけよで立ち行くこ

神願が成就しますよう、お願い申し上げます。

* 家庭にありましては、家族一同、きょうも健康の上におかげを頂き、元氣な心でそれぞれに他者への思いやりを現すことにつとめ、神様のお役に立つご用にお使いいただけますよう、お願い申し上げます。

* 私の身の上におきましては、これからどのような問題が起こりましても、天地に生かされ、神心を頂く神の子として、その問題を神様がお差し向けくださいました事柄と受けさせていただき、祈りと改まりを欠かさず、信心の成長をさせていただけますよう、お願い申し上げます。

* 生神金光大神取次の道に連なる私どもが、何事も神様に心を向けつつ、お世話になるすべてのものにお礼を言う心を基にして、日々の信心のけいこにつとめ、起こりくるすべての事柄の上に、日々ご都合お繰り合わせを頂きますよう、お願い申し上げます。

* 全ての人が助かり立ち行くことを願われる神様のお心をいっそう分からせていただき、天地書附を体し

て、私の心と体を神様の願いにそわせて、神と人ともに助かる世界を実現するお役に立たせていただけますよう、謹んでお願い申し上げます。
(※各自の願いについて具体的に祈りましょう。)

【霊前】

* ○○家の先祖代々のみたま様方、日々ありがとうございます。今日、私をはじめ家族一同がいのちを頂いておりますのも、先祖のみたま様方のお守りとお導きがあつてのことです。厚くお礼申し上げます。

* 歴代教会長、教師のみたま様をはじめ教徒・信徒先祖代々のみたま様方に、謹んでご拝礼申し上げます。みたま様方には、ご在世中、教団、教会、信奉者、子孫のため、また社会のために、おつくしくくださいます、まことにありがとうございます。

* 今日、私が信心生活を進めさせていただけますのも、みたま様方の信心のお徳とみいつくしみによるものと、厚くお礼申し上げます。

信奉者必携「今月今日」より。

十勝教会 日誌

十勝教会のできごと（平成十五年八月十六日から）

8
・
16 教会創立記念祭・布教功労者報徳祭。



—写真—
教会創立記念
祭・布教功
労者報徳祭。
教会長玉串奉
奠（上）、参
拝者総代玉串
奉奠（下）。

8
・
23 札幌市、K家、例年霊祭。

8
・
24 札幌南教会布教五十年記念祭。 4名参
拝。

8
・
29 歌志内市、Y家、葬儀式。

8
・
31 池田町ふれあい広場。教会長実行委員
長奉仕。

9
・
4 歌志内市、Y家、旬日祭。

9
・
6 幕別町、K家、結婚披露宴。

9
・
6 本部青年フォーラム、衛先生出席。

9
・
10 金光家先祖祭、衛先生家族参拝。

9
・
15 道東地区青年教師会、衛先生家族参加。



—写真—

九月二一日・境内清掃奉仕
境内の草抜き（上右）や
草刈り（上左）、庭木の剪定
（下）をしました。

9 . 18 教区委員会、教会長出席。

9 . 21 夕張教会霊祭、初代教会長二十年祭並
二代教会長三年祭。教会長祭主奉仕。

9 . 21 境内清掃。

9 . 23 秋季霊祭、二代教会長二十五年祭。



―写 真― 秋季霊祭並二代教会長二十五年祭
霊前で祭詞を奏上される教会長（上）、二代教会長先生の
墓前祭（中）、霊祭後は恒例のおはぎのお直会（下）。

9 . 25 歌志内市、Y家、旬日祭。

9 . 26 十勝沖地震発生。

9 . 30 教祖百二十年記念大祭団体参拝出発。

10 . 1 教祖百二十年記念大祭参拝。
教会長祭典前の教話奉仕。



―写 真―
教祖百二十年記念大祭
団体参拝

十勝教会からは十四名の方
が一日のお祭りに参拝しました
（下右）。当日は、教会長先生が祭典前の教話を
奉仕されました（上右）。参
拝後は、尾道から四国方面
への観光を楽しみ、十月三日
帰勝しました。



11 ・ 3	11 ・ 3	11 ・ 2	11 ・ 1	11 ・ 1	10 ・ 26	10 ・ 26	10 ・ 25	10 ・ 24	10 ・ 19	10 ・ 15	10 ・ 12
北見教会大祭、交流参拝。	夕張教会大祭、教会長祭主、教話奉仕。	大祭前清掃奉仕、御用うち合わせ。	本別町、I 家、奥城竣工祭。	帯広市、I 家、地鎮祭。	帯広市、I 家、家屋解体感謝祭。	網走教会大祭、交流参拝。	帯広市、K 家、結婚披露宴。	十勝地区社会福祉協議会会長サミット、教会長出席。	深川教会布教九十年記念祭、衛先生家族参拝、みよ子先生吉備舞奉仕。	歌志内市、Y 家、旬日祭、合祀祭、納骨祭。	釧路教会大祭、交流参拝。

11
・
13

函館親教会大祭、衛先生参列。

11
・
9

帯広教会大祭、交流参拝。

11
・
9

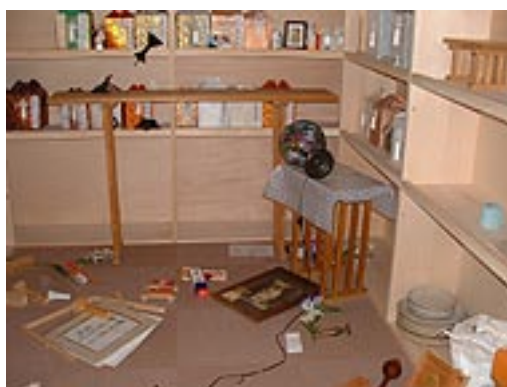
帯広市、I 家、式年霊祭。



— 写真 —

大祭前清掃奉仕
ご神前の掃除や燈
籠磨き（右上）、
庭木の雪囲いや境内
の掃除（左上中下）
をしていただきました。

十 勝 沖 地 震 報 告



新教祖伝「金光大神」 刊 行

新しい教祖伝「金光大神」が発売になりました。金光教の教祖、生神金光大神様のご生涯、信心が分かりやすく書かれています。

一冊一五〇〇円（税別）。ご注文は教会へお申し付けください。

平成十五年九月二十六日、午前五時に発生した「平成十五年十勝沖地震」では、十勝東部・南部を中心に大きな被害をもたらしました。被災された方々にはお見舞い申し上げます。

十勝教会でも、ご神前のお供え物が倒れる等の被害がありました。幸い、会堂・教職舎等の建物には大きな被害はありませんが、教会二階の会議室では、本棚やホワイトボードが倒れ（写真上左右）、同じく二階事務室では机の上のパソコン等が落下（下右）、霊廟では写真やお供え物が倒れましたが、御遺骨には被害はありませんでした（下左）。

また、この度の地震では、多くの方からお見舞いや励ましをいただき、心からお礼を申し上げます。



グレッグさんご家族

— 短 信 —

G・キャニエルさん

池田町の英語指導助手に就任

G・キャニエルさんが十月一日付
けで、教会のある池田町の英語指導助
手に就任されました。
グレッグさんはカナダ・オタワ出身
で、奥様はKさん。十月から一家で池
田町で暮らされています。

十勝教会 これからの主な予定

○越年感謝祭 平成 15 年 12 月 31 日（水） 午後 1 時 30 分

○元 日 祭 平成 16 年 1 月 1 日（木） 午後 1 時 30 分

○信徒総会 平成 16 年 2 月 11 日（水） 午前 11 時

※道東地区教会連合会総会・研修会（日時未定）

会場・当番教会 十勝教会

講 演 ビ デ オ 貸 し 出 し ま す

平成 15 年 6 月 22 日に行われた、教祖 120 年奉祝北海道集会での李真求先生（韓国金光教代表）の講演のビデオを貸し出しをしています。また、その他の金光教に関する映像資料も多数あります。教会での閲覧もできますので、お気軽にお申し出ください。

先

祭員着席

次

拝 礼

神前 拝詞奉唱

取次 唱詞奉唱

祭主 祭詞奏上

祭主 玉串奉奠

天地書附奉体

参拝者代表 玉串奉奠

金光大神 贊仰詞奉唱

親神のよぎしのままに 斉唱

拝 礼

祭員 退下

○

立教 神伝奉読

前講

講師 紹介

教 話

○

講師 北見教会長

矢代千春先生

親神のよぎしのままに

三、

神のひれ

照り映えて

取次の

とこしえに

二、

神から

代々を経て

親神の

生神を

讃えまつらん

木綿崎山に

日の光なす

道の靈光を

仰ぎまつらん

氏子から

恩人なりと

のらし給える

讃えまつらん

木綿崎山に

日の光なす

道の靈光を

仰ぎまつらん

あいよかけよの生活運動

願 い

わが心の神に目ざめ

祈り、対話行動をもって

神を現す生活をすめ

共に助かる世界を生みだそう



KONKAKYO

金光教

食 後 訓

ありがたく頂く心を忘れなよ

何を食うにも飲むにも

与え給うものぞ

天地乃神のつくり

食物はみな人の命のために

食 前 訓

体の丈夫を願え

体をつくれ

何事も体が元なり